

令和3年度 国立若狭湾青少年自然の家 教育事業

「ぼくらは勇者だ！わかさわんキッズ冒険隊」(R 3. 7. 22 (木) ~ 7. 23 (金))

◆目的

- ・若狭湾の自然で思い切り遊んだり、生活したりすることを通して、自身と海とのコミュニケーション能力を醸成する。
- ・自然の中での様々なチャレンジを通して、自信を付ける。

◆参加実績

小学1年生～3年生(20名)
1年生 6名(男3 女3)
2年生 6名(男3 女3)
3年生 8名(男4 女4)

令和3年度 国立若狭湾青少年自然の家 教育事業

ぼくらは勇者だ！



わかさわんキッズ冒険隊

～たくさん発見！たくさんチャレンジ！～



2021 1泊2日

7/22(木)～7/23(金)

みんなで海遊び



生きもの発見!! スノーケリング



自分でごはんをつくろう!!



対象 小学校1年生～3年生 20名 参加費 3,000円

申込多数の場合は抽選となります。

下記のQRコードから申込フォームで申し込みください。

7/5(月)17:00〆切



お問い合わせ
国立若狭湾青少年自然の家
(福井県小浜市田島区大浜)
Tel 0770-54-3100
Mail wakasawan-sen@niye.go.jp
担当 吉田(よしだ)高木(たかぎ)

主催 国立若狭湾青少年自然の家

- ◆ 個人情報「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて、第三者に開示することはありません。撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物は、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。
- ◆ 事前・事後アンケートにご協力をお願いします。



◆プログラム<1日目>

- ① 受付
- ② はじまりのつどい
- ③ アイスブレイク
- ④ 昼食(トビーのレストラン)
- ⑤ 海遊び
- ⑥ 夕食
- ⑦ ナイトハイク
- ⑧ 入浴・就寝

◆プログラム<2日目>

- ① 朝食作り(カートンドッグ)
- ② スノーケリング
- ③ 昼食
- ④ おわりのつどい



◆成果

- ・海の面白さを知り、海に積極的にかかわり時間いっぱいまで遊ぶことができた。
- ・事業後の日常生活においても、手伝いを進んでするなどの変化が見られた。
- ・名古屋 ECO 海洋動物専門学校 白井先生と連携することで、子供たちは多くの海の生き物に出会い、特徴や生態を知ることができた。
- ・自分のことは自分でしたり、少し難しいことにチャレンジしたりする姿が多くみられた。

◆参加者の声

- ・飛び込み台から飛び込みができるようになった。
- ・かにをみんなで捕まえたことが楽しかった。
- ・生き物がたくさんとれて楽しかった。
- ・バディーを組むことで安全に遊べることが分かった。
- ・海で足のつかないところまで行けたことがうれしかった。
- ・みんなで話し合っって上手に布団がひけた。
- ・みんなと協力してカートンドッグが作れた。



◆保護者の声（保護者アンケート）

- ・今まで親がいないと、親の実家にも泊まることができませんでしたが、キャンプで1泊できたことが自信につながったようで、翌日、自分から泊まりに行きたいといいはじめ、一人で宿泊することができました。
- ・初めての参加で親として心配することもありましたが、帰宅した息子は「もっとみんなと一緒にいたかった」と泣いていました。
- ・1人で参加したことに自信がついたようです。自分のしたいことが、「誰かがいるならする」から「したいことをする」に変わりました。
- ・今回のスノーケリングで見つけた生き物をさっそく図鑑で探して、家族に説明してくれました。



◆事業運営のツボ・工夫・反省

- ・海とのコミュニケーションを多く図れるよう、海遊びからスノーケリングというスローステップの流れでプログラム構成を考えた。
- ・低学年ということから時間に余裕を持ったプログラムにした。
- ・熱中症対策として水分の準備を入念に行い、こまめな休憩をとるようにした。
- ・ボランティアとの打ち合わせで、事業の意図やポイントを共通理解した上で当日を迎えた。
- ・自立の観点からできるだけ自分のことは自分でやり切るような声かけをした。

